

鳴子ダム下流浸水想定図の公表について ～的確な避難行動につながる防災情報の周知～

鳴子ダム下流の江合川が氾濫した場合のダム下流の浸水想定範囲と水深を公表します。この浸水想定図は、ダム地点における想定最大規模降雨により、ダムの計画規模を上回る洪水が発生した場合の的確な避難行動につながるための防災情報として作成したものです。

平成30年7月の西日本豪雨や令和元年10月の台風19号洪水等を背景として作成したもので、ダム下流における浸水想定図を活用することにより、市町村長による避難勧告等の適切な発令や住民等の主体的な避難行動に結びつくことが期待されます。

ダム下流浸水想定図は鳴子ダム管理所のホームページで公表しておりますのでご参照ください。

鳴子ダム管理所のホームページURL
<http://www.thr.mlit.go.jp/naruko/>

ホームページ上の  をクリック

※ダム下流浸水想定図とは

この浸水想定図は、水防法で規定された「洪水予報河川・水位周知河川」以外の河川を対象として、的確な避難行動につながる防災情報の周知のため、ダム管理者が作成したものです。

【発表記者会】古川記者クラブ

問い合わせ先
国土交通省 東北地方整備局 鳴子ダム管理所
所 長 佐藤 徳男
専 門 職 工 藤 勝
〒989-6806 宮城県大崎市鳴子温泉字岩渕2-8
TEL 0229-82-2341 FAX 0229-83-3855